



パレほしたより

No.2



夕方の空にキラリと光るこの星の正体は…



大崎市の
日の入り時刻

4月	
15日	18:14
30日	18:28
5月	
15日	18:42
31日	18:55



一番星みつけた！



あっきー

太陽が沈んだあと、夕焼け色に染まる西の空を見てみましょう。空の少し高いところにキラリと目立つ1つ星が光っています。この星は**金星**。この時期の一番星です。

金星はいつも夕方の西の空で一番星として輝くわけではありません。今年は5月中旬頃まで楽しめますが、6月下旬からは、明け方の東の空に姿を現してくれます。早起しなきゃ見れないのです。

見える時間によってそれぞれ呼び名が変わります。
夕方の西の空に見える金星→「宵の明星」
明け方の東の空に見える金星→「明けの明星」
ぜひ見つけやすい今のうちに金星を探してみてくださいね。

注目は4月28日



すでに輝きは金メダル級の**金星**ですが、**4月28日**にはマイナス4.5等の最大光度になります。つまり、さらにピカッと輝くということです。

毎日観察していないと明るさの違いはわからないと思いますが、28日前後は、**とにかく明るい金星**です。

一眼レフなど良いカメラがなくとも、スマホのカメラで撮影できます。夕日の赤から夜の青に染まるグラデーションの空の中に、キラリと光る**金星**は大変美しく、素敵な一枚になると思います。撮影したらSNSに投稿してみてくださいね。



金星はこんな星

地球とほぼ
同じ大きさ



月みたいに
満ち欠けする



表面温度460度



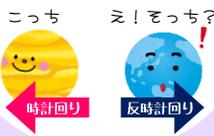
硫酸というキケンな
厚い雲がある



一年より長い一日

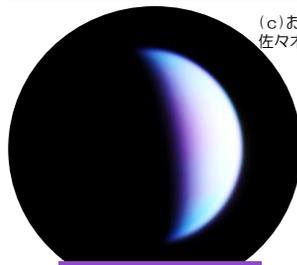
自転	243日	公転より 自転する 日数が多い
公転	225日	

地球と自転が逆



地球でいうと
自転は1日(24時間)
公転は1年(365日)

(c)おおさき星の会
佐々木一男さん撮影



2020年4月12日撮影

